

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：生活協同組合連合会
 コープ自然派事業連合様
開催場所：土佐町「ふれあい牧場交流館」
 「コープ自然派の森」
開催日 ：令和4年11月6日（日）
参加者数：28名
 （コープ自然派事業連合、土佐町、
 土佐町森林組合、高知県）



令和4年11月6日（日）に、生活協同組合連合会コープ自然派事業連合様、土佐町、土佐町森林組合、高知県による交流活動が、3年ぶりに開催されました。

開会式では、土佐町長和田守也氏、土佐町森林組合長永野敏明氏にご挨拶いただきました。

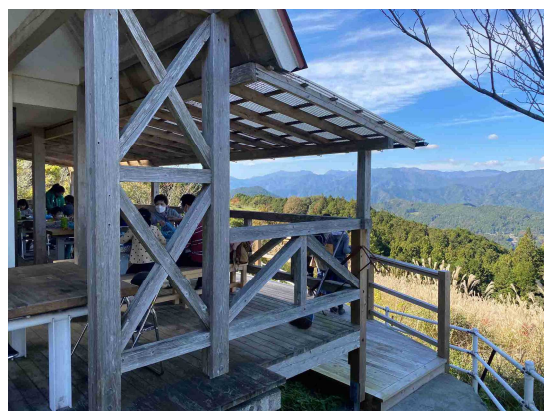
その後、ミニ学習会として土佐町森林組合の鳥山氏より、森林についてのお話がありました。森林や林業が大切なのはなぜか、伐った木材は何に使われるのか、林業は収穫まで50年かかる産業であること、間伐の際は木の倒れる向きなども考慮する必要があることなどをお話いただきました。

学習会終了後は、昼食タイムです。見晴らしの良い場所で、お弁当をいただきました。

<開会式、ミニ学習会の様子>

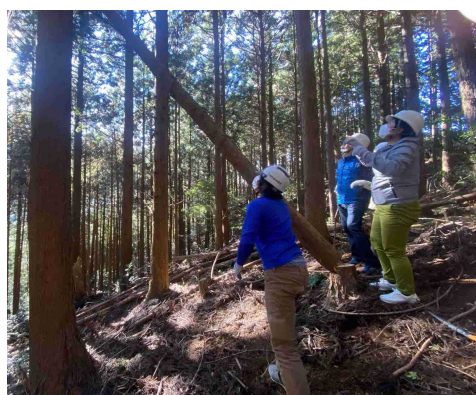
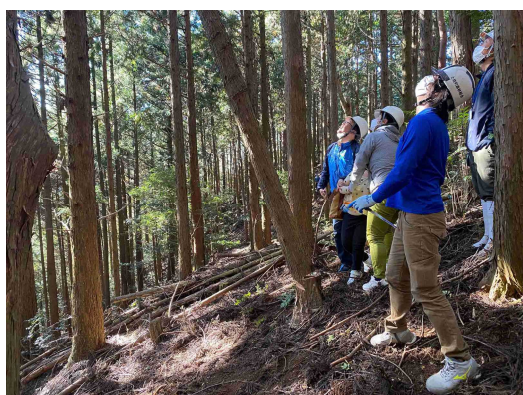


右： 和田守也土佐町長
左： 永野敏明土佐町森林組合長



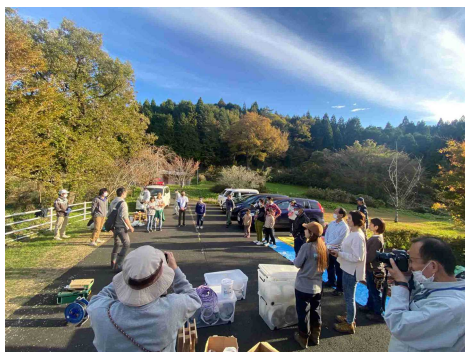
お昼をいただいた後は、木工体験です。メニューは、松ぼっくり飾りの作成、竹ランタン作成、なめこ植菌体験の3つです。松ぼっくりの大きさに「どこで拾えるの?」と、みなさん驚かされていました。なめこの植菌体験では、収穫できる時期はいつか、どれくらいの年数収穫できるのかという質問もありました。

間伐体験では、慣れないのこぎりに苦労しつつも、協力して木を伐りました。



体験活動終了後、みなさんと記念撮影を行い、本年の活動は終了しました。

来年の交流活動も、今回同様に晴天でありますように！



人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with
Environmentally Progressive Companies.